



【立春ふるさとウォーク2020】

伊方町立瀬戸中学校

ふれあいしかた

生涯学習だより

～町内の中学校で少年式～

2月4日に伊方・瀬戸・三崎中学校で少年式が開催されました。

詳細は2ページ

3月号

令和2年3月1日発行 No.179

■発行 伊方町教育委員会

■編集 教育委員会事務局 生涯学習室

「自覚」「立志」「健康」～町内の中学校で少年式を開催～



2月4日(火)、町内の各中学校の少年式が開催されました。

今年、少年式を迎えた中学2年生は、伊方中学校31名、瀬戸中学校9名、三崎中学校10名です。

14歳になると少年法の施行対象となり、自分の行動に責任を持たなければいけないので「自覚」「立志」「健康」の3つを目標に定めています。式典では生徒一人ひとりが決意を発表しました。

記念行事は、伊方中学校はドミノ、瀬戸中学校、三崎中学校では記念ウォークをそれぞれ行い、記憶に残る1日となつたことでしょう。人生の中での一つの節目である少年式で、一人一人が自分の将来について考える良いきっかけになりました。

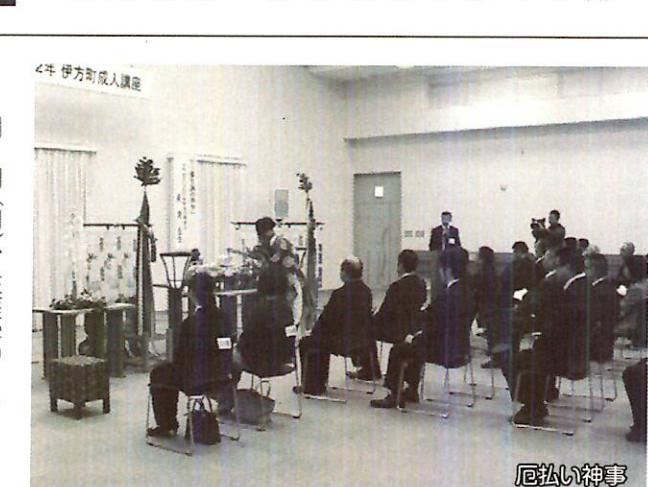
「宇宙への挑戦！」

～第2回宇宙講演会を開催～

いました。

私たちが生活している太陽系は太陽が当たり前のように1つのみ存在していますが、実は同じ宇宙を見渡すと、太陽（恒星）が2つ3つあることも珍しくないという話や、阪本先生がブラックホールの撮影をされている標高5000mという過酷な環境での生活の話など、異世界の話の数々に会場の皆さんにはブラックホールの洞に飲み込まれるかのように釘付けでした。

私たちが口頭抱えていた悩みも宇宙単位の視点で考えてみればちっぽけなものに感じるかもしれません。阪本先生の今後益々のご活躍をご祈念申し上げます。



人生の大きな節目に！

～厄年、還暦のみなさんが集い成人講座を開催～

を講師にお迎えし、「養生訓の世界」と題してご講演いただきました。

講演では、今話題のコロナウイルスから、餅まきの由来など今では当たり前に行われている習慣やしきたりの由来に至るまで細かく丁寧なご講演をいただきました。本題である養生訓のお話では、貞原益軒による長寿をまつとうする教えを分かりやすく教えていただきました。

その後の懇親会では、福引きやじやんけん大会もあり、楽しいひと時を過ごしました。

その後の懇親会では、福引きやじやんけん大会もあり、楽しいひと時を過ごしました。

この講座は、厄年といわれる33歳の女性、42歳の男性並びに61歳の還暦の男女が一堂に集い学習や交流の場を通じて今後の家庭や町づくりを考える日として毎年実施しています。

この講座は、厄年といわれる33歳の女性、42歳の男性並びに61歳の還暦の男女が一堂に集い学習や交流の場を通じて今後の家庭や町づくりを考える日として毎年実施しています。



今回の講座は、長年教員を務められた前伊方社会福祉協会理事長森清先生が行い記念撮影終了後、講座を行いました。

2月8日(土) 伊方町民会館において、2回目となる宇宙講演会を開催しました。

講師に国立天文台の阪本成一先生をお招きして、「宇宙への挑戦」と題して、星と惑星の誕生、銀河の進化、ブラックホールについてご講演いただきました。

阪本先生は人類史上初となるブラックホールの影の撮影成功という偉業を達成されていますが、ユーモアに溢れたトークで会場は時折笑いに包まれて

阪本成一先生

2月9日(日) 生涯学習センターにおいて令和2年伊方町成人講座を開催しました。

この講座は、厄年といわれる33歳の女性、42歳の男性並びに61歳の還暦の男女が一堂に集い学習や交流の場を通じて今後の家庭や町づくりを考える日として毎年実施しています。

この講座は、厄年といわれる33歳の女性、42歳の男性並びに61歳の還暦の男女が一堂に集い学習や交流の場を通じて今後の家庭や町づくりを考える日として毎年実施しています。

阪本先生は人間史上初となるブラックホールの影の撮影成功という偉業を達成されていますが、ユーモアに溢れたトークで会場は時折笑いに包まれて

夢の世界!プロバスケットB.リーグ開催

夢の世界が今年も伊方で繰り広げられました。男子プロバスケットボールB.リーグの公式戦。愛媛オレンジバイキングスがホームゲームとしてライジングゼファー福岡を迎え撃ち、2月1日(土)・2日(日)、伊方スポーツセンターで熱戦を展開しました。ハーフタイムには、三崎高校吹奏楽部と三崎小学校児童による共演や伊方堂々太鼓ジュニアによる勇壮な和太鼓演奏があり、こちらも観客を楽しませました。

試合は、ホームの愛媛オレンジバイキングスが、初日は連携がかみ合わず惜しくも敗れましたが、2日目はしっかりリベンジし1勝1敗としました。

2mを超える外国人選手の圧倒的な存在感や日本人選手の技術、そして試合展開の速さは“流石プロ”の一言でした。また、近くで見ているとベンチワークの凄さも見ることができました。忙しく準備運動しながら出番を待つ間もずっと味方に指示を送る控え選手。選手がベンチに戻った時の準備を休みなく行い、怪我をした選手がいると数十秒で手当てを行うマネージャー。そこはまるで戦場のような慌ただしさでした。戦っているのは、コートの選手だけじゃないようでした。

その他、DJはマイクで、チアリーダーはダンスで会場を盛り上げていました。DJは試合前にスタッフや出演者と綿密な打ち合わせを行い、チアリーダーは何十回とダンスのリハーサルを繰り返していました。華やかなプロスポーツの世界を、選手だけでなくスタッフ一丸となって作り上げているのだ、と感じました。

県内外から詰めかけた1000人以上(2日間)の観客は、選手とスタッフたちが作り出した、エンターテイメントな世界を存分に堪能し、明日への活力をチャージして家路につかれたことでしょう。



ダンクを決めるホームバイクス



シュートを打つホームバイクスの選手



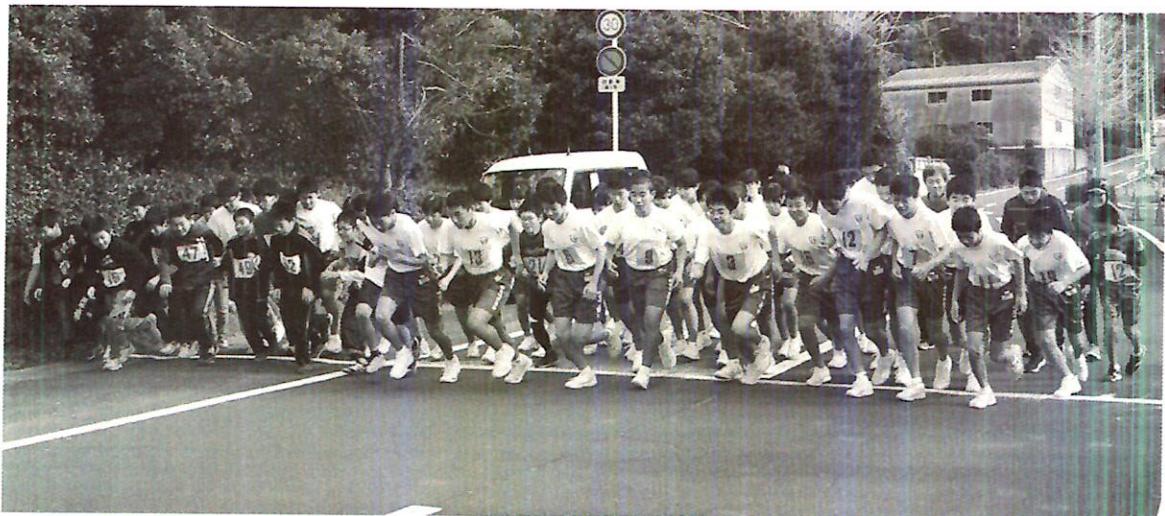
三崎高校吹奏楽部と三崎小児童のコラボ



堂々太鼓ジュニアによる和太鼓演奏

走り初め 伊方健康マラソン

伊方健康マラソンが1月11日（土）、4年ぶりに町見地域を会場に開催されました。この大会は、伊方町スポーツ協会伊方支部の主催により、スポーツを楽しむことと健康づくりを目的に、新春恒例行事として行っています。今年は4km、2.5km、1.8kmの3コースに小中学生ら94名が参加し、元気に新春の走り初めを行いました。



東京オリンピック聖火リレーが開催されます！

今夏、日本で開催されます東京2020オリンピックの聖火リレーが、愛媛県の20市町で行われ、伊方町でも4月23日（木）に行われます。

聖火リレーを生で観れるチャンスは、今回を逃すともうないかもしれません。是非、このチャンスを逃さず、みなさん沿道でランナーに声援を送りましょう！

林正徳さん（中浦）、松下千恵さん（三崎）も愛媛県内のランナーとして選ばれました！

なお、これに伴い聖火リレー開催中は、コース上が**全面通行止**となります。皆様には、大変ご不便をお掛けいたしますが、何卒ご理解のほどお願い申し上げます。

○日 程 2020年4月23日（木）17：30～17：54

○コース（出 発） 愛媛県立三崎高等学校グランド
(ゴール) 佐田岬はなはな

三崎地域の国道197号約1.8km(11区間)をランナーが走ります。

○道路通行制限について

聖火リレー実施中は、国道197号が**全面通行止**めとなります。

通行制限時間 17：00～18：10

通行制限区間 国道197号三崎高校口から三崎港（佐田岬はなはな）まで
約1.8km



スケート体験 ~子ども会学習会~

町見公民館

1月27日(月)、九町小学校児童15名・保護者7名、教員2名他、事務局2名の総勢26名が参加し、松山市のイヨテツスポーツセンターでスケート体験を行いました。

スケート靴やヘルメットをレンタルし、最初は小さいスケートリンクで歩行練習等を行いました。

参加児童や保護者の大半が昨年経験していたこともあり、少し慣れると大きいスケートリンクで楽しく滑っていました。また、最初は何回もしました。



もちをついていた児童も徐々に上手に滑れるようになり、上達の速さに驚きました。今回の体験が子どもたちにとって楽しい思い出になつたこと思います。

新春の岬路を駆ける ~第51回三崎駅伝大会~

三崎公民館



第51回 三崎駅伝大会成績

部 門	順位	チーム名	記 録
小学生の部	1位	保内ジュニアA	1時間03分24秒
中学男子の部	1位	三崎中男子卓球部	1時間00分32秒
高校男子の部	1位	三崎高校 歓式野球部	55分30秒
一般の部	1位	消火マン	51分27秒
	2位	熱盛	55分14秒
女子の部	1位	三崎レディース	1時間07分17秒



新春の岬路を駆け抜ける三崎駅伝大会が1月19日(日)に開催されました。当日は天候にも恵まれ絶好の駅伝日和となり、小学生から大人までの18チームが1本のタスキをつなぎ、ゴールを目指しました。コースは旧佐田岬小学校前を出発し、県道に沿つて三崎港に向かい、南部に入つて大佐田を折返し、三崎支所前をゴールとする、5区間13.5kmです。

各中継所や沿道では、集まつた人から選手に向けて惜しみない声援が送られ、選手の走りを後押ししていました。

大会結果は表のとおりです。

選手の皆様、お疲れ様でした。また、選手及び大会を支えて下さった役員の皆様、本当にありがとうございました。

ぼつぼつ行きなはいよ！もんたかな、また明日！

～地域の安全を願い看板設置～

方越と龜浦の有志の皆様5名による手作りの看板でした。 気になり調べたところ、伊方越と龜浦の有志の皆様5名による手作りの看板でした。

方言で書かれた看板はどこか温かみを感じ、思わず車のアクセルを踏む力が緩みます。 左側に「もんたかな、また明日」という真新しい看板が立っています。

浦方面に抜けると出口すぐの左側に「もんたかな、また明日」という真新しい看板が立っていました。逆方向に引き返すと今度は「ぼつぼつ行きなはいよ」という看板が立っています。



《湊浦一伊方越・龜浦看板》



《伊方越・龜浦一港浦方向看板》

お金をかけず木の調達から文字の墨入れまで自分たちで行われたその看板からは、地域の交通安全に対する強い願いが伝わってきます。

普段何気なく通り過ぎている道路にも、こうした地元の方の熱い思いが込められていることを意識してハンドルを握れば、昨今話題のあり運転など無くなるかもしません。

今日からはこの看板を常に意識して、伊方の皆様から全国へ交通安全の輪を広げて行きましょう！

伊方町人材育成事業の募集

◇ 目的

地域活性化の担い手となるため、意欲的に学習及び研修に参加する個人または団体に経費の全部または一部を助成することにより、有用な人材の育成を図ることを目的とする。

◇ 応募資格

この事業の目的を理解し、意欲的に参加を希望する者で、次に掲げる要件を満たすものとする。

- ・町内に在住し、1年以上を経過した者、またはその家族が伊方町内に居住している者であること
- ・町税を完納していること
- ・現在及び従来、地域・職場及び団体等において活発な行動がきたいできる者であること

◇ 募集人員

- ・地域リーダー育成事業
- ・技術修得事業
- ・海外研修事業
- ・その他特に人材育成に寄与すると認められる事業

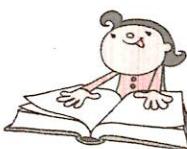
◇ 募集期間

随時受付中

※詳しい内容については、生涯学習室(38-2661)までお問い合わせください。



図書館だより



3月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	(14)
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	(28)
29	30	31				

○…おはなし会 ■…休館日

利用案内

- 開館日時／火曜日～日曜日 午前 9 時 30 分～午後 6 時
- 休館日／毎週月曜日（月曜日が祝日の時はその翌日も）祝日・月末図書整理日・年末年始・蔵書点検日

※町見公民館・瀬戸町民センター・三崎公民館で図書と雑誌の予約受取・返却ができます。

伊方町立図書館（伊方町生涯学習センター2階）
愛媛県西宇和郡伊方町湊浦 1992 番地
TEL (0894) 38-0607

新着図書

《一般書》



『遠距離介護で自滅しない選択』
太田 差恵子／著

《内容紹介》

「どれぐらい実家に顔を出せばよいか」「危ないかもしれないとなったとき、どうすればよいか」など、遠距離介護予備軍の人、遠距離介護中の人が知っておくべき実用的な情報について紹介。

『御社のキャラ男』

絲山 秋子／著

『さいはての家』

彩瀬 まる／著

『背高泡立草』

古川 真人／著

『占』

木内 昇／著

『猫君』

畠中 恵／著

『平蔵の母』

逢坂 剛／著

『ジャパンタウン』

バリー・ランセット／著

『涼子点景1964』

森谷 明子／著

『マンガでわかるドローン』

名倉 真悟／著

『バレーボールの戦い方』

高橋 宏文／著

『今さら聞けない農薬の話きほんのき』

農文協／編

『生きてく工夫』

南 伸坊／著

『自衛隊式片づけ術』

畠山 大樹／著

『不良役者』

梅宮 辰夫／著

ほか



《児童書》

『国立天文台教授が教えるブラックホールってすごいやつ』
本間 希樹／著

《内容紹介》

「ブラックホールのゲップが銀河を作った?」「ブラックホールのそばでは、時間が止まる?」世界で初めてブラックホールの撮影に成功した著者が、摩訶不思議な“宇宙のなぞ”を解説。

『はっぱはっぱくしょーん』

たあ先生／作

『たこあげ』

青山 友美／作

『あつ、ひつかつた』オリバー・ジェファーズ／作・絵

『ねこなんていなきゃよかった』

村上 しいこ／作、ささめや ゆき／絵

『いろがみえるのはどうして?』

キャサリン・バー／作、ユリヤ・グウィリム／絵

『まえむきダブルス!』

落合 由佳／作

『死んだかいぞく』

下田 昌克／著

『あつたらいいな、こんな義足!』

斎藤 多加子／著

『東大教授が教えるとておきスポーツ上達ドリル』

深代 千之／監修

『新幹線のヒミツ』

「旅と鉄道」編集部／編集

『元号ってなんだろう』

おおつか のりこ／文

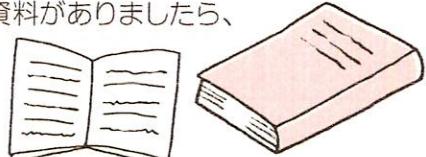
『おろしてください』有栖川 有栖／作、市川 友章／絵

ほか

新しく購入した本は右記の図書館ホームページからもご覧いただけます。URL:<http://www.town.ikata.ehime.jp/site/tosyokan/>

郷土資料の寄贈をお願いします

ご自宅に眠っている郷土資料はありませんか？
旧伊方・瀬戸・三崎町発行の本や冊子、地域や学校で発行した文集、記念誌、会報など、伊方町に関する資料がありましたら、図書館へ寄贈をお願いします。



ピップスおはなし会のご案内

～3月のおはなし会～

日 時：14日(土)・28日(土) 午後1時30分～

場 所：図書館 おはなしコーナー

対 象：どなたでも参加できます♪

絵本や紙芝居など、たのしいおはなしを聞かせてくれるよ。みんな、きてね！

佐田岬半島の自然 スライド上映会 (第153回)

3月25日(水) 19時~

今月のテーマ

「アイドル妖精花48」

※入場無料・お気軽にご観覧ください。

◆ 今月のきょうどかん ◆

2020年3月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

○=夜スライド上映 ■=休館日

■ 開館時間
月曜日 9:30～16:30 (不在の場合)
祝日の翌日ほか 38～66番
TEL・FAX 39-0241
生涯学習室

今年も 御殿雛がお目見え



町見郷土館おも

今年も町見郷土館サポーター「佐田岬みつけ隊」の有志が奮闘して、1階ロビーに2組の御殿雛を飾りました! 戦前と戦後の御殿雛がそろい踏み、華やかな共演は3月末頃まで展示しています! お気軽にご観覧ください♪

ジ・アースと佐田岬

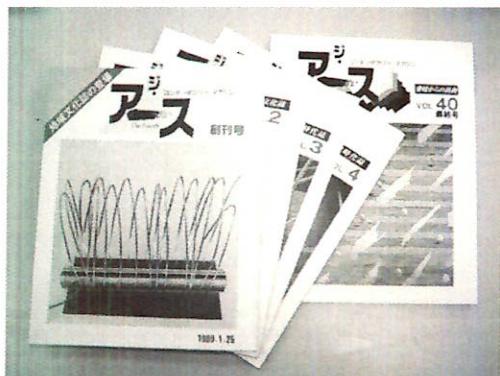
『ジ・アース』という雑誌をご存じですか? 愛媛県内で平成元年から年六回刊行され、編集長忽那修徳さんの急逝で平成七年に第四〇号で最終号となつた地域文化情報誌です。「接地線」を意味するタイトルどおり「異なる世界が交わる境界領域がおもしろい」「地理的な中心地から遠くても新たな動きが生まる場所が中心となる」といった理念のもと、新しいもの古いもの織り混せて、美術・建築・歴史・民俗・自然・町おこし等さまざまな分野の方が執筆しました。

この雑誌、魅力的な「境界領域」への関心からでしょうか、佐田岬半島に関する記事が多く掲載されました。三崎のアコウ(二号)や三机の一七軒家(二号)等、創刊当初から時々取り上げられましたが、一九号～最終号までは「佐田岬半島文化風土研究所」という二～四頁の連載記事が始まり、毎回冒頭に「その地形は、何かに向かって指し示すエネルギーを感じるし、何かに侵食されて生き延びているようでもある。この地形が持つてゐるベクトルから触発されながら、交流という空を飛ぶ眼と、虫のように地をはう眼で佐田岬半島の文化風土を考えたい」と語れました。例えば青石の表現(二〇号)、渡り鳥(二四号)、与多特集(二

九号)、豊予海峡(三三三号)、客神社(三五号)、半島振興法(三七号)、小島特集(三八号)、とっぽ話など毎号魅力的な特集のほか、十三里いもの会(三五号)や、三崎町での石のシンポジウムのレポート(三二・三六号)等、かつてこの佐田岬半島で熱心におこなわれていた町おこしムーブメントのこととも詳しく取り上げられています。

現在の私たちは、ふるさと佐田岬半島の魅力にいくつ気づいてるのでしょうか。この境界領域をエネルギッシュな中心地に変えるのは、地元の「人」—私たちの地域を知る探求心と、守り伝えようとする熱量にかかっています。

佐田岬民俗ノート
だみさき
178





人権学習シリーズ

328

十一月三十日から二日間、三重県津市で開催された全国人権・同和教育研究大会に参加しました。初日の全体会の会場は、「サオリーナ」。最初、その会場の名前について何も気にしていませんでしたが、到着してから津市出身の元女子レスリング選手吉田沙保里さんの偉業を讃えてその名が付けられた建物だと分かりました。

ロビーにはユニフォーム等も展示され、努力と継続で長い間世界のトップとして活躍した彼女は、津市の誇りであることがよく分かりました。とても広い体育館でしたが、全國から集まつたおよそ1万人の参加者であふれています。

開会行事のあと、特別報告が行われました。「部落問題を自分事にする」というテーマのもと、世代・職域・地域を越えて様々な立場の人々がステージに上がりました。大学生、会社員、教職員、保護者、行政職員など、それぞれの経験や考えを報告しました。中でも、10年前の三重大会の分科会で事例として取り上げられた外籍の高校生が今は教師となり、「これから10年、僕はこんなに大きくなりました」と報告していた姿に感銘を受けました。彼の姿こそ、これまで継続されてきた人権・同和教育の一つの成果だと感じました。

サオリーナから思う「継続の大切さ」

伊方町立伊方小学校 山本義博

開会行事のあと、特別報告が行われました。「部落問題を自分事にする」というテーマのもと、世代・職域・地域を越えて様々な立場の人々がステージに上がりました。大学生、会社員、教職員、保護者、行政職員など、それぞれの経験や考えを報告しました。中でも、10年前の三重大会の分科会で事例として取り上げられた外籍の高校生が今は教師となり、「これから10年、僕はこんなに大きくなりました」と報告していた姿に感銘を受けました。彼の姿こそ、これまで継続されてきた人権・同和教育の一つの成果だと感じました。

今回の分科会でも全国各地からの多くの報告がありました。特に印象に残つたのは、特別部会で行われた講座「ネット上の差別投稿とこれらの教育・啓発」でした。今は部落差別事象の80～90%がインターネット上で発生しているそうです。差別落書きと比較して、ネットでの投稿は拡散力や影響力がとても大きくなります。一度投稿されると、修正や正しい情報の提供も難しくなります。差別投稿をするような「悪意」をもつ人がいるということは、これまでの教育や啓発に課題があるということです。「部落問題を自分事」として考え、教育や啓発に取り組んでいかなければならぬと思いました。



伊方スポーツセンターだより

☆大人の水泳教室☆

**泳げない方、泳ぎが苦手な方を対象に、クロールを練習いたします。
泳げない方でも安心してご参加ください。**

- 日 時：3月 11日
：19:00～19:50
- 受講料：530円
- 定員：10名
- 対象：一般成人男女
- 申込方法：事前にお電話か来館して申込み下さい。



リラックス YOGA

- ・ シンプルなポーズを組み合し、初めての方でも無理なく参加できるプログラムです。
- ・ 心、カラダをリフレッシュしたい方。
- ・ カラダを柔らかくしたい方。
- ・ 美しいボディラインを手に入れたい方。
- ・ カラダのゆがみを取り除きたい方。
- ・ 深い呼吸と瞑想でリラックス効果を高め、日頃たまたまストレスや疲れを癒しませんか？
- ・ ★日 時 毎週木曜日 19:20～20:20
- ・ ★開催期間 3月5日～3月26日
- ・ 1期(1ヶ月)単位の申し込みになります。
- ・ ★場所 伊方スポーツセンター3階会議室
- ・ ★定員 15名程度(定員になり次第締め切ります)
- ・ ★受講料 2100円(1期4回) 4回コース
740円 1回コース



お問い合わせの番号は、伊方スポーツセンター

38-1100、38-0776

広文芸

屋敷神古木の梅の傍らに
二宮壽賀子

北斗の会

新年を雑煮で祝い揃いぶみ

宮本喜美子

モチの木に赤いみを付け鳥さわぐ

山本久吉

助六を連れて暁月のひるさがり

加藤尚子

寄鍋で縊深まる釣り仲間

中村孝

静寂の白山茶花の旧家かな

伊藤植美

紋付烏ミラーに冬の身を写す

梶谷栄一

初鏡重ねる歳を受けとめる

井上奈津子

日の出見て空海山も宜しくね

上本タケ子

濱田啓二

袋かけ夫婦で帰り手伝いを

佐々木順子

初もの海鼠をうすくうすく切る

山本幸子

高月仁

笹鳴きのしきり囁く如くかな

藤村富士子

薄青き夜明けの空に鳥帰る

星

伊方俳句会

お茶するも一人なりけり雪降る日

渡辺日出子

川を抱き海に乗り出す白い竜

石井義夫

小春日や沖へ沖へとちぎれ雲

山寄美喜

子と孫と曾孫集いて明の春

井上良枝

元号の由来となりし梅の花

上田幸香

俳句



あみだ句会

初場所や小型力士のうまさかな

阿部ヨシ子

清らかに柏手の音初詣で

松本光子

予報見て良しと切干ほしにけり

富部タミコ

星掬う冬露天風呂三女性

玉里宏子

薄青き夜明けの空に鳥帰る

平尾由賀

児遊館からのお知らせ

●DVD上映会 3月14日(土)

★メアリと魔女の花★

○上映時間 ①10:00 ②14:00

○場 所 3階 児遊館



魔女の国から盗み出された禁断の“魔女の花”《夜間飛行》を見つけた少女メアリは、一夜限りの不思議な力を手にいれる。しかし、彼女がついたたったひとつの嘘が、やがて大切な人を巻き込んだ大事件を引き起こしていく。少女メアリの奇想天外な大冒険を描いた“出会いと希望の物語”。

【お問い合わせ】

伊方町生涯学習センター内 児遊館 38-2668